

— 服薬指導ガイド —

バラシクロビル錠500mg「FFP」

(バラシクロビル塩酸塩錠)

本剤の使用に際し、「効能・効果」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等は最新の添付文書をご参照下さい。

腎機能が低下している患者さん、高齢者では、投与量を減じる必要があります。

医師・薬剤師の皆様へ

腎機能が低下している患者さん、高齢者では、精神神経系の副作用があらわれやすいので、投与量の調節が必要です。これらの患者さんに本剤を投与する場合には、問診や、必要に応じて腎機能検査を実施して下さい。

腎機能の低下した患者さん、高齢者には、以下のクレアチンクリアランスによる投与量および投与間隔の目安を参考に投与して下さい。


なお、腎障害を有する小児患者における本剤の投与量、投与間隔調節の目安は確立していません。

クレアチンクリアランス (mL/min)	単純疱疹	帯状疱疹水痘 (成人)	性器ヘルペスの再発抑制
≥50	500mgを 12時間毎	1000mgを 8時間毎	500mgを24時間毎 なお、HIV感染症の成人(CD4リンパ球数 100/mm ³ 以上)には、500mgを12時間毎
30~49		1000mgを 12時間毎	
10~29	500mgを 24時間毎	1000mgを 24時間毎	250mgを24時間毎 なお、HIV感染症の成人(CD4リンパ球数 100/mm ³ 以上)には、500mgを24時間毎
<10		500mgを 24時間毎	
血液透析患者	患者の腎機能、体重又は臨床症状に応じ、クレアチンクリアランス10mL/min未満の目安よりさらに減量(250mgを24時間毎等)することを考慮すること。また、血液透析日には透析後に投与すること。		

体内の薬物動態には個人差があるため、目安通り投与された場合でも精神神経系の副作用が発現する可能性がありますので、このような副作用が発現した場合には直ちに服用を中止し、医師に連絡するよう患者さんにご説明下さい。

脱水状態下では腎障害が起こりやすくなるので、脱水症状を起こしやすい患者さんには、適切に水分を摂取するようご指導下さい。

お問い合わせ先
共創未来ファーマ株式会社 お客様相談室
電話：050-3383-3846 受付時間：9時～17時
(土、日、祝祭日、弊社休日を除く)

製造販売元
 **共創未来ファーマ株式会社**
東京都品川区広町1-4-4